



# 結の里「南信州」通信

Vol.14

南信州地区賛助会交流事業としては初めての企画となった「里山探訪ウォーク」が9月29日（土）開催されました。

椋文学「ふれ愛散策路」ウォークとして、喬木村の中段丘陵地域から児童文学者「椋鳩十」のゆかりの地を散策しました。

午前中は「椋鳩十記念館」の見学。昼食は「喬木村運動公園」にて、対岸の飯田・高森・松川の遠望を堪能。昼食後は旗本知久氏の陣屋御殿「曙月庵」・椋鳩十墓地・阿島傘伝承館などを見学。全行程約6 km、昼食を含め5時間の探訪ウォークを満喫しました。



椋文学・ふれ愛散策路、スタートは急登



知久陣屋御殿茶室「曙月庵」にて



伊那谷が展望出来る椋鳩十の墓地



喬木村伝統工芸「阿島傘伝承館」にて